

# たかさう 連携だより

2024年発行  
第205号

# 2月号

## 地域連携症例検討会

皮膚科・形成外科 ..... 2~3

皮膚科部長 上原 顕仁  
形成外科医長 中村 英玄

## 診療科紹介

総合診療科・内科 ..... 4

内科系診療部長 佐藤 正通

## 病棟紹介

西4階病棟 ..... 5

西4階病棟師長 武井 まどか

呼吸サポートチーム (RST) の活動 ..... 6

呼吸器外科部長 伊部 崇史

SACSESネットワークのご紹介 ..... 7

心臓血管内科医長 村田 智行

薬剤部だより ..... 8

臨床検査科だより ..... 9

医師紹介コーナー ..... 10

地域医療連携登録医のご紹介 ..... 11

セカンドオピニオンのご案内 ..... 12~13

外来診療担当表 ..... 14~15

院長閑話 ..... 16

浅間山

撮影：患者サポートセンター 後藤 雅美

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構  
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36  
代表 (TEL) 027-322-5901  
URL <https://takasaki.hosp.go.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)  
(TEL) 027-322-5835  
(FAX) 027-322-5925

### 【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

### 【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

### 【看護の理念】

人間の尊厳を大切に、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

### 【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

# 地域連携症例検討会

## 第41回

## 皮膚科・形成外科領域疾患の 診断と治療の連携

座長  
松岡 伸 先生 (松岡皮ふ科)

2023年12月13日に第41回地域医療連携症例検討会をWebメインで開催させていただきました。Webでは多くの先生にご参加いただき、また会場には座長の松岡伸先生、院長先生をはじめ、当院職員の方々にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

### 皮膚科

当科にご紹介いただきました患者さんの経過の報告とともに、当科の診療体制や今後の取り組みについても紹介しました。

以下、発表内容の要旨となります。



平日毎日外来診療をしています。今年8月に医師の異動があり、新体制になりました。

#### 3. 診療体制

・診療方針  
皮膚科では地域の中核医療施設として皮膚疾患全般を取り扱っています。湿疹や白癬症など一般的な皮膚疾患の他に、膠原病、自己免疫性水疱症、悪性腫瘍、熱傷などの患者様も多く受診されています。

・診療実績 (2022年度)

入院患者数	52
総手術数	76
皮膚悪性腫瘍に対する切除術件数	6
皮膚良性腫瘍に対する切除術件数	19
皮膚切開術件数	3
皮膚生検術件数	48

・臨床研究のテーマ  
重要な症例や発表に資する症例を日本皮膚科学会、群馬地方会で発表しています。

生検、手術、パッチテスト、入院診療、褥瘡回診も行なっています。生物学的製剤等の新薬治療も行なっています。

ご紹介いただいた症例を8例ほど提示させていただきました。例として、①掌蹠膿疱症に対して生物学的製剤を導入し、改善した症例、②陰部乳房外パジェット病に対して切除し、植皮と皮弁で再建した症例、③メルケル細胞癌に対して放射線治療を行った症例、④顔面帯状疱疹で入院加療をしていたが、

皮膚科部長  
上原 顕仁



経過中に髄膜炎を発症し、当院神経内科に転科の上治療し、軽快した症例などの報告をいたしました。

他院へ紹介している症例として、美容レーザー治療・紫外線照射治療、光線検査、帯状疱疹ワクチン、高度な全身症状を有し、全身管理を要する膠原病・リンパ増殖性疾患、中毒性表皮壊死症、高度な全身管理を要する気道熱傷・全身熱傷などがありますが、可能な限り当院で対応するよう努めますので遠慮なくご紹介いただければ幸いです。

本院の理念・基本方針にのっとり、診療を行っております。

腫瘍などの外科的治療も積極的に行っていきます。これからも皮膚科診療を通じて、地域医療に貢献していきたいと考えております。

今後とも、登録医の先生方のお力添えをいただければ幸いです。

どうぞよろしく願い申し上げます。

#### ○アトピー性皮膚炎

	デュピクセント	エナーガ	アドラーザ	オムニエント	リンヴェック	サイバインコ
薬剤	IL-4/13阻害剤	IL-31阻害剤	IL-13	JAK1/2	JAK1	JAK1
使用人数	4	0	0	2	5	2
導入費 (円)	27.4 26.4 24.9 18.4	0	0	15.5 平均	16.3 (国内標準) 15.2 (国内標準) 25.1 31.1 17.0	58.1 20.5
経過	全例改善			全例改善	4例改善 1例 軽快 (導入前EASI: 25.1)	全例改善

## 形成外科

形成外科とは、身体に生じた組織の異常や変形、欠損、あるいは整容的な不満足に対して、機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、生活の質“Quality of Life”の向上に貢献する外科系の専門領域です。外傷や顔面骨骨折、熱傷、傷跡の治療や、皮膚・皮下腫瘍、褥瘡や糖尿病性潰瘍、虚血性潰瘍などの難治性潰瘍、副耳や臍ヘルニアなどの先天性体表異常の治療を行っています。その他にも陥入爪や腋臭症、リンパ浮腫など様々な疾患に対する治療を行っています。

今回の症例検討会では顔面骨骨折、リンパ浮腫に対する形成外科的治療について、また、先生方からご紹介頂いた患者さんから、一般的な形成外科の手技である植皮術、皮弁術を用いて治療を行った症例について検討を行いました。

### 顔面骨骨折

顔面骨骨折は機能のみならず整容的な治療が望まれ、機能と整容性を両立した治療を目指しています。鼻骨骨折、頬骨骨折、前頭骨骨折、顔面多発骨折の症例について検討を行いました。

### リンパ浮腫

リンパ浮腫は手術や放射線治療などによりリンパ管の輸送障害が起こることで生じます。治療は複合的理学療法といわれる保存的療法が基本となり、外科的療法としてリンパ管細静脈吻合術という顕微鏡下にリンパ管から静脈へのバイパスを行う方法などがあります(図1)。下肢リンパ浮腫に対しリンパ管静脈吻合を行った症例について検討を行いました。



図1. 顕微鏡下リンパ管細静脈吻合術

形成外科医長  
中村 英玄



### 植皮術

植皮術は形成外科医にとって基本的かつ不可欠な手術手技です。①移植床の状態、②整容面、③機能面を考慮しながら、全層植皮術や分層植皮術を選択します。熱傷、壊死性筋膜炎、腫瘍切除後に植皮術を行った症例について検討を行いました。

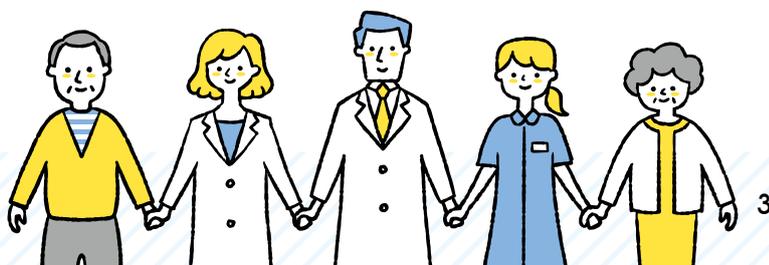
### 皮弁術

皮弁は「それ自身の血行を有する弁状の皮膚・皮下軟部組織塊」です。局所皮弁、有茎皮弁、遊離皮弁に大別されます。局所皮弁は欠損部に隣接した部位に作成される皮弁です。切断指、腫瘍切除後、熱傷後瘢痕拘縮、耳垂裂、臍ヘルニア、埋没耳、合趾症に対して局所皮弁を行った症例について検討を行いました。有茎皮弁は皮弁を栄養する血管がつながったまま移植する方法です。骨髄炎、褥瘡、乳房再建に対して有茎皮弁を行った症例について検討を行いました。遊離皮弁は皮弁を栄養する血管を切り離して移植する方法です(図2)。糖尿病性足潰瘍に対して遊離皮弁を行った症例について検討を行いました。



図2. 顕微鏡下血管吻合術

当院形成外科は2021年4月より私が就任し、診療に取り組んでいましたが、2023年4月より現在は2人体制で診療を行っております。地域の患者さんに広く貢献できるよう活動を行っていきたく考えています。今後とも何卒よろしくお願いいたします。



# 診療科紹介

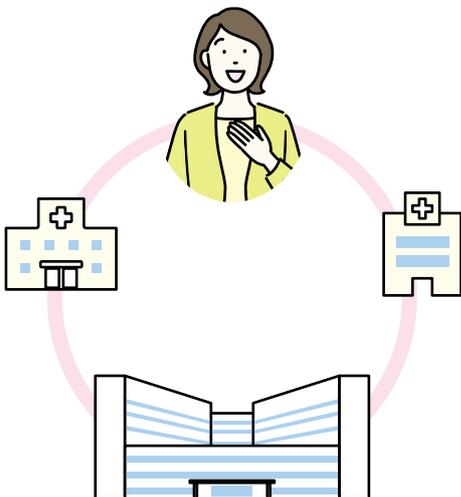
総合診療科・内科

内科系診療部長 佐藤 正通



この度は、高崎総合医療センターの機関誌であります「たかそう連携だより」の紙面をお借りして、総合診療科・内科の紹介をさせていただきます。総合診療科は今を遡ること20年前に、日本における当時の地域診療ニーズに対応すべく、当時の高崎病院に創設されました。当センター（当時は高崎病院）にあっても、「総合診療」を地域医療の現場で表現すべく診療を開始し、20年という熟成プロセスを経て2024年に至ります。この20年という時間を経てもなお「総合」を表現するために必要なこととして、常に考えるのは地域において発生する診療ニーズを迅速かつ的確に応需することが肝要だということです。このような観点から当科においては、外来紹介患者応需枠（地域連携枠）をしっかりと確保し、地域医療支援病院としての機能の充実の一端を担っております。このように患者紹介や逆紹介による地域医療連携診療こそが病院総合診療の本質と考えており、医師として、診療科

として、また多くの患者紹介を頂いている地域医療支援病院として地域で生きていくために必要な診療プロセスであります。このように病院診療のゲートキーパーとしての機能を果たす上で欠かせないと感じているのが、診療に必要な内科診断学と、臨床推論能力であります。可能な限り初診患者の対応には時間をかけ、御紹介頂きました患者固有の生活状況および診療情報を獲得するよう努め、「診断」へのこだわりを強く意識して診療にあたっております。訴えや症候の段階にあって、診断未分化（診断困難）な段階での患者診療におきましては、発生している傷病につきましての方向性から、専門診療科との連携を図って参ります。



設立から20年の経過を有する総合診療科におきましても、地域医療を担う先生方と共に、新しい時代の医療を意識しつつ、医療連携による診療実践を遂行して参ります。これからもどうぞ宜しく願い申し上げます。

# 病棟紹介

## 西4階病棟

西4階病棟師長 武井 まどか



西4階病棟は、脳神経外科と脳神経内科（40床）の病棟です。

脳神経外科と脳神経内科の違いですが、脳神経外科は、手術が必要な患者さんで、主に脳腫瘍・クモ膜下出血・水頭症・頭部外傷などが対象です。一方、脳神経内科は脳・脊髄、神経、筋肉の疾患で内服治療が中心となり、主に脳梗塞・髄膜炎・認知症・パーキンソン病などが対象です。

脳神経外科・内科で治療を受ける患者さんは、突然のしびれやめまい、うまく力が入らない、うまく話せない、歩きにくい、ふらつく、ものが二重に見える、頭痛、意識障害などの症状が出現するため、患者さんの多くは緊急で専門的な医療行為が必要となります。

そのため、患者さん・ご家族は強い不安を抱えて入院します。その不安が少しでも軽減し身体的変化を伴う患者さんの安全を守るため環境を整え、食事や衣服の着脱などサポートし日常生活が安心して送れるよう看護を提供しています。また、脳神経外科・内科で治療を受ける患者さんは、うまく話すことができず症状や苦痛をうまく伝えられないこともあります。そのため、私たち看護師は、患者さんの日常生活を援助しながら「いつもと何か違う」といった細かな身体的変化や、患者さんの表情の変化にも気づけるよう技術を磨いています。そして、患者さんが「うまく伝えられない」もどかしさに配慮し、患者さん個々

に合わせたコミュニケーション方法を考え、寄り添った看護を提供しています。

患者さんの多くは、病気に伴い身体機能が低下してしまうことも多く、残された機能を回復し社会復帰を目指していくためのリハビリテーションも重要となります。患者さん1人1人に合わせたリハビリテーションが実践できるよう、医師、リハビリスタッフ、栄養サポートチーム、薬剤師、MSWなど多職種で連携し、チーム医療にも力を入れて取り組んでいます。

急性期から回復期まで様々な患者さんを対象としていますが、患者さんが少しでも回復し、もとの生活に近づき安心して生活ができるよう、ご家族や地域と連携し支援していきたいと考えています。



# 呼吸サポートチーム

(Respiratory Support Team: RST)とは?



呼吸器外科部長 伊部 崇史

「RSTとは何ですか？」それは人工呼吸ケアの安全性、および質を高めるために活動している多職種連携チームのことです。人工呼吸器や集中治療の専門知識を持つ医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師ら多職種で構成し、人工呼吸器からの早期離脱（人工呼吸器をはずす）を目標に活動しています。では、なぜ早期に人工呼吸器を離脱することが重要なのでしょうか。

以前の人工呼吸管理では呼吸状態が完全に回復するまで鎮静薬を持続で使用し、患者さんを深い眠りの状態において治療を行っていました。しかし、それに伴い人工呼吸器関連の肺炎が発症し、また体を動かさないことによる廃用症候群も多くみられました。近年の学会が定めるプロトコル（手順書）は、病状が安定している患者さんについては1日1回鎮静薬を中断して目覚めと自発呼吸を促し、早期に人工呼吸器から離脱させることを推進しており、当院でも実践しています。

毎週木曜日のRST会議では人工呼吸器管理中の患者さん全員について、安全かつ適切な管

理ができるよう病状を検討しています。回診ではベッドサイドで直接診察を行い、適切な呼吸器設定、苦痛に応じた鎮静薬の投与量について検討します。鎮静薬を必要最小限とすることで、患者さんは人工呼吸器を装着しながら座る練習や歩行練習が行えます。病状によっては着替えや整髪など身の回りの日常生活動作ができることもあります。こうしたリハビリテーションは早期に人工呼吸器を外すことだけでなく、全身状態の回復を早めることにつながります。



今後、医療がより高度化し入院期間の短縮が求められる中で、高崎総合医療センターのRSTは常に新しい知見を取り入れながら、病状回復を目指して患者さんをサポートしていきます。



# SACSESネットワーク のご紹介



心臓血管内科医長 村田 智行

当院では急性心筋梗塞の救命に強く力を入れており、24時間365日で緊急カテーテル治療が可能です。救急医療の最前線スタッフである救急隊と連携し、急性心筋梗塞の診療を救急車到着時から開始することを目標として、高崎市等広域消防局との少人数制の症例検討会議：SACSES (Seimo Acute Coronary Syndrome Emergency Staff)：サクセスカンファレンスを設けました。本会の目的は、実際に急性心筋梗塞で搬送された症例に関して119番通報時からの経過を評価することで、急性心筋梗塞の病態の理解を深めると同時に、救急搬送の連携の発展による診療の質を向上させることです。2022年10月から開始した本会は2023年12月までに8回開催されました。当科医師による講義ではなく、双方向型の討議形式であり、また当院の医師以外の医療スタッフも加わり、毎回活発な議論がなされております。

本会での救急隊の発案により、当院では2023年5月より急性心筋梗塞患者専用のACS (Acute Coronary Syndrome：急性冠症候群) ホットラインを設置し、救急隊から当科医師への搬送依頼を直通とし、より迅速な診療体制を構築しました。ACSホットライ



ン設置に先立ち、高崎市等広域消防局の管轄する全ての救急車内に、急性心筋梗塞の診断に必須の十二誘導心電図が配備され、搬送中の心電図所見を当院到着前に伝送するシステムも確立し、来院前からの診療の始動を可能としました。SACSESカンファレンスは発症直後より実臨床に寄与しており、今後のさらなる発展を期待しています。

また当科の展望は、高崎安中2次医療圏にとどまらず、西毛地域2.5次医療圏の住民の救命に積極的に介入することにあります。そのため公立藤岡総合病院、公立富岡総合病院、富岡甘楽広域消防本部、多野藤岡広域市町村圏整備組合消防本部（予定）とも連携し、群馬大学循環器内科の後援も受け、SACSESネットワークと称した組織的活動を開始しました。このSACSESネットワークの充実はより広範な地域の急性心筋梗塞診療の質の向上への寄与が期待できます。発症から入院治療の急性期臨床にとどまらず、一次予防、発症徴候の早期発見の啓蒙、再発防止のための経過管理等へも介入し、救命への貢献を目指す所存であります。



## 薬剤部だより

薬剤師 根岸 大輔

### 健康食品と相互作用について知っていますか？

皆さんは健康食品やサプリメントなどを摂っていますか？テレビのCMや通販番組などでも最近をよく目にするかと思います。あたかも摂取していると健康になりそうな宣伝をしています。本当に必要でしょうか？

例えばお薬とお薬がそれぞれに働いてお互いの効果に影響を及ぼすことを相互作用といいます。相互作用にはお薬同士がお互いの働きを弱めて期待した効果が発揮されない場合、逆に強く働きすぎてしまい副作用が発生する場合などがあります。



あまり知られていませんが、健康食品や普段食事などに含まれるものにも飲み合わせが悪く、お薬との相互作用があるものがあります。

例えばグレープフルーツジュース。実は血圧の薬の一部と相性が悪いのです。グレープフルーツジュースに含まれる一部の成分が血圧の薬の働きを強くしてしまい、血圧が下がりすぎてしまう可能性があります。



他には納豆や健康食品の青汁やクロレラの中にはビタミンKという成分が含まれていて血液をサラサラにさせる目的で使用したワーファリンの効果が低くなってしまいます。

またセントジョーンズワートというサプリメントとお薬と一緒に服用すると効果が強く出てしまい副作用が発生する、または効果が弱くなってしまい十分な効果が得られないケースがあります。

今回紹介したものはあくまでも一部です。しかし多くの健康食品と医薬品との相互作用が報告されています。実際、健康食品の中には血液をサラサラにする成分が含まれることもあるため、入院中の患者さんにはお休みしていただくことも多いです。一概にやめた方が

いいというわけではないですが、ご使用のお薬や健康食品などでご心配な場合には近くの薬剤師にご相談ください。





## 第78回 臨床検査科だより



### 脳波検査

今回は脳波検査についてです。

脳波検査は脳の神経細胞が働くときに出る電気的変化を、頭皮に付けた電極から記録して、脳の神経の働きを調べる検査です。てんかん、意識障害、睡眠障害などの鑑別、あるいは頭部外傷等による脳へのダメージの評価に有用な検査です。また疾患の治療効果の判定にもおこなわれるため、何回か検査を行う場合があります。当院では年間600人ほどが脳波検査を受けています。痛みは全くない安全な検査ですのでご安心ください。

#### 〈検査の流れ〉

検査時間は準備から終了まで1時間程度です。検査は検査用のクリームを用いて、電極を頭や耳に左右対称に約20本取り付けます。ベッドに仰向けの状態で横になっていただき目を閉じて記録を開始します。

検査途中で目を開けたり閉じたりを繰り返したり、目の前をフラッシュのように光をピカピカさせたり、深呼吸を数分間繰り返していただく場合があります。

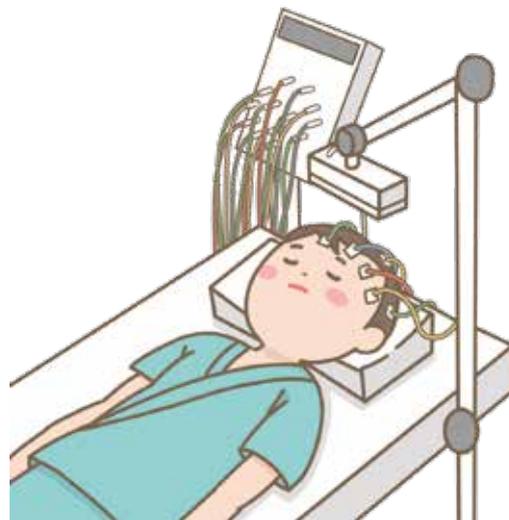
記録時間は通常30分程度となります。

記録終了後、湿らせたガーゼで検査用のクリームをふき取ります。

※検査用クリームは少しベタベタしますが、ぬるま湯で洗い流していただければ完全に落とせますのでご安心ください。

#### 〈注意事項〉

- 頭に電極を付けるため、頭髪はよく洗い整髪料は使用しないで来院してください。
- 電極装着時から約1時間を要するため検査前にお手洗いを済ませておくことをお勧めしております。
- 緊張からくる力みや体動（瞬きや顔のしかめなど）により脳波に雑音が入ってしまうため安静にして検査を行います。
- 睡眠時の脳波が必要な場合もあります。検査中に眠くなったら我慢せず寝てください。前夜は過眠にならないよう、少々寝不足気味でお越しください。
- 検査で必要な時は睡眠導入剤を服用してから検査を行う場合もあります。検査後も眠気やふらつきが残る場合があるためご注意ください。



次回は聴力検査についてです。

# 医師紹介

当センターの医師を紹介します。



小児科

おがさわら さとし

小笠原 聡

小児科の小笠原聡と申します。信州大学を2009年に卒業し、桐生厚生総合病院で2年間の初期研修を行いました。体調不良で入院した子供たちが治療により元気に笑顔で退院していく小児科に魅力を感じ、2011年4月に群馬大学小児科に入局いたしました。入局後は群馬大学病院や他の二次医療機関で研鑽を積んできました。

群馬大学医学部附属病院では腎臓班に所属しており、現在も一般小児に加えて、血尿蛋白尿、慢性腎炎、ネフローゼ症候群などの慢性腎疾患や尿路感染症、夜尿症の診療を行っております。

高崎総合医療センターでは2019年4月から2年間勤務しており、今回、2年ぶりに当院に復帰いたしました。お子さんの急な入院や定期的な通院はこどもを支えるご家族にとっても大変な不安やストレスが伴います。丁寧な説明を心掛け、ご家族とともにこどもを支える医療を目指していきたいと考えています。若輩者ではございますが、今後も何卒よろしくお願いたします。



泌尿器科

くりはら そうた

栗原 聡太

高崎総合医療センター泌尿器科の栗原聡太です。私は2019年4月から当院泌尿器科常勤医として勤務させていただいており、早いもので5年が経過しようとしています。それ以前は群馬大学に5年間勤務しており、その間も週に一度非常勤として当院で勤務させていただいておりました。2022年4月にはそれまでの二人から四人体制に増員となり手術件数も徐々に増加してきています。2023年11月からは手術支援ロボットDa Vinci Xiも導入されロボット手術にも対応できるようになりました。

5年間勤務して感じることは、当院は一人の患者さんに対して専門性を持った多くの職種の方が積極的に関与してくれる、充実したチーム医療を提供できる環境があるということです。様々な背景の患者さんに関わることが多く、泌尿器科疾患の診療だけではなく、患者さんの問題全体をチームで包括的にあたるよう心がけております。

患者さんのご紹介ならびにフォローをいただいております、近隣の病院・開業医の先生方のご協力には日々大変感謝しております。今後も患者さんに最善の医療を提供し、当地域の医療に少しでもお役に立てるよう、日々診療に当たっていく所存です。

# 地域医療連携登録医のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまとパートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

## 豊泉クリニック

### 院長あいさつ

当院は令和6年で、開設して44年を迎えます。患者様に寄り添った医療を心がけ、今後も継続して高崎市の地域医療に貢献できればと考えております。



高崎市子宮がん検診、月経痛や月経前症候群、更年期障害など婦人科一般診療を行なっております。



豊泉クリニック  
理事長  
**豊泉 清**

豊泉クリニック  
院長  
**豊泉 弘美**

### 診療科・病院案内

#### 婦人科

◎水曜日午前の理事長外来は予約制です。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:00)	●	●	◎	●	●	●	△
午後(15:00~17:30)	●	●	●	△	●	△	△

群馬県高崎市中中居町416 TEL:027-326-2933

## かもめ在宅診療所

### 院長あいさつ

この度生まれ育った旧群馬町で訪問診療のクリニックを開院しました宮澤です。専門は総合診療で、小児からお年寄りまで内科疾患を中心に対応させていただきます。お気軽にお問い合わせください。



かもめ在宅診療所  
院長  
**宮澤 智久**

### 診療科・病院案内

#### 内科

◆外来は月曜・木曜の17:00~19:00まで

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	訪問	訪問	△	訪問	訪問	△	△
13:00~17:00	訪問	訪問	訪問	訪問	訪問	△	△
17:00~19:00	◆	△	△	◆	△	△	△

※定期訪問診療の患者さんに対しては24時間往診対応です。  
群馬県高崎市北原町66-3 TEL:027-388-0748

当院は訪問診療を中心としたクリニックで、受診が困難な患者様を中心に、定期訪問に加え、終末期緩和医療、神経難病、小児疾患など24時間365日に対応させていただきます。介護についてお困りの際はお気軽にお問合せ下さい。

# セカンドオピニオンのご案内

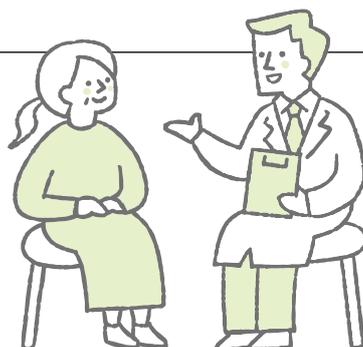
当センターではセカンドオピニオン外来を実施しております。  
概要につきましては以下のとおりです。

## 01 対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

## 02 実施診療科 **【各科の専門医が対応いたします】**

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、  
小児科、外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、  
脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科、泌尿器科、  
眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科



### 予約方法

### 完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『セカンドオピニオン係』とお申し付け下さい

**【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間**

※精神科の受付時間は **月曜～金曜 8時30分～12時迄** となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し  
当センターより連絡させていただきます

### 外来時間

**セカンドオピニオン外来時間**（診療科によって曜日は異なります）

**月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整**

### 費用

**30分以内 5,500円**（消費税込み）

**30分以上 11,000円**（消費税込み）

## セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。

医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的に勧めしております。

## セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	中川 純一	呼吸器全般	火、金
消化器内科	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田 智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
	福田 延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	家田 敬輔	上部消化管	水
	平井 圭太郎	肝臓、胆のう、膵臓	水
	宮前 洋平	下部消化管	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳がん全般・甲状腺外科	随時
	高他 大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野 哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部 崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂 貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中 志岳	脳腫瘍	月
	笹口 修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤 晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	柴田 康博	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	永島 潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	柴野 正康	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

# 外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。  
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通	佐藤 正通 <small>予約のみ</small>	(田村 耕成) <small>予約のみ</small>	佐藤 正通 (合田 史) <small>午後：予約専門外来</small>	佐藤 正通
栄養食事指導外来		植原 大介 佐藤 正通 <small>午後</small>			植原 大介
内分泌代謝内科	渋沢 信行	倉林 理紗 (植原 正也)	植原 良太 倉林 理紗	渋沢 信行 <small>午後</small>	渋沢 信行 植原 良太
神経内科	椎名 葵 (池田 雅美) <small>午前</small>	平柳 公利	平柳 公利 <small>初診のみ</small> 唐澤 将紀	柴田 真	清水 一輝
呼吸器内科	中川 純一 (星野 裕紀) <small>午前</small>	細野 達也 内田 恵	田口 浩平 小林 頂	中川 純一 竹村 仁男	細野 達也 内田 恵
消化器内科	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>	柿崎 暁 <small>午前</small>	長沼 篤 <small>午前</small>	星野 崇 <small>午前</small>
	安岡 秀敏 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	安岡 秀敏 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>
	上原 早苗 <small>午前</small>	佐野 希望 <small>午前</small>	増田 智之 <small>午前</small>	鈴木 悠平 <small>午前</small>	田村 優樹 <small>午前</small>
	相原 幸祐 <small>午前</small>	相原 幸祐 <small>午前</small>	鍋木 琢也 <small>午前</small>	古市 望 <small>午前</small>	(小林 倫太郎) <small>午前</small>
	(石原 弘) <small>午後</small>		(石原 弘) <small>午後</small>		(廣田 董) <small>午前</small>
(廣田 董) <small>午後</small>		(小林 倫太郎) <small>午後</small>			
上部内視鏡検査	星野 / 増田 / 田村	安岡 / 増田 / 古市	上原 / 佐野 / 相原	上原 / 佐野 / 相原	長沼 / 鈴木 / 鍋木
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small> 村田 智行 <small>午前</small> 瀬田 博貴 <small>第1, 3週午前</small>	石橋 洋平 高橋 伸弥 <small>午前</small>	広井 知歳 太田 昌樹 <small>午後：不整脈外来</small> 羽鳥 直樹 <small>午前</small>	福田 延昭 <small>午前</small> 高橋 洋右 <small>第1, 3週午前</small> 千吉良 彩花 <small>第2, 4週午前</small>	太田 昌樹 <small>第2, 4週午後：バス・カー外来</small> 小林 紘生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small> 柴田 悟 <small>午前</small>
新患外来(午前)	高橋 伸弥	柴田 悟	村田 智行	羽鳥 直樹	石橋 洋平
心不全予防外来		第2, 4週午後			
精神科	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>	井田 逸朗 山崎 雄高 <small>午前</small>
小児科	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small>
	内田 亨 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午後</small>	植原 実紅 <small>午前</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後</small>
	田口 未奈 <small>午後</small>	斎藤 淑人 <small>午後第1, 2, 3, 5週のみ</small>	佐藤 幸一郎 <small>午後</small>	東野 允奎 <small>午後</small>	小笠原 聡 <small>午後第1, 2, 4, 5週のみ</small>
	前原 孝 <small>午後</small>	(神尾 綾乃) <small>第4週午後</small>	(滝沢 琢己) <small>第2, 4週午後</small>	(西澤 拓哉) <small>午後</small>	(浅見 雄司) <small>第3週午後のみ</small>
(荒川 篤康) <small>午前</small>		<乳児健診> <small>午前</small>	(岩脇 史郎) <small>午前</small>		
小児外科	(西明・高澤慎也) <small>第1, 3週午後</small>	(西明・高澤慎也) <small>第4週午後</small>			
外科 (消化器)	坂元 一郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆臓専門外来</small> 斉藤 秀幸 <small>午前：通常 / 午後：食道専門外来</small>	小川 哲史 <small>午前</small> 星野 万里江 <small>午前</small> 小川 哲史 <small>午前</small>	家田 敬輔 <small>午前：通常 / 午後：上部消化管専門外来</small> 生方 泰成	平井 圭太郎 <small>午前：通常 / 午後：肝胆臓専門外来</small> 井田 晃頌 <small>午前</small>	宮前 洋平 <small>午前：通常 / 午後：下部消化管専門外来</small> 齊藤 裕紀乃 <small>午前</small>
栄養サポート外来		小川 哲史 <small>午後</small>			
禁煙外来		小川 哲史 <small>午後</small>			
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	予約	
泌尿器科	井上 雅晴 栗原 聰太 <small>午前</small>	栗原 聰太 柴田 康博 <small>午前</small>	交代制	柴田 康博 <small>午前：通常 / 午後：不妊外来</small> 井上 雅晴 <small>午前</small>	交代制

## 01 外来診療受付時間

8:30~11:00まで

(予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 精神科の初診の患者さんは完全予約制となります。精神科外来までご連絡をいただき、来院日のご予約をお願いいたします。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

## 02 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示もしくはホームページをご覧ください。

地域医療支援・  
連携センターから  
地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、  
地域医療支援・連携センターを通した  
事前予約にご協力下さい。

令和6年2月1日現在

	月	火	水	木	金
疼痛緩和内科 看護相談外来	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 午前 徳田尚子 午前 成澤瑛理子 午前	鯉淵幸生 午前 高他大輔 午前 徳田尚子 午前 成澤瑛理子 午前	鯉淵幸生 午前 高他大輔 午前 徳田尚子 午前	(荻野美里) 第2,4週午後 (田邊恵子) 第1,3,5週午後 交代制 午前・予約	高他大輔 午前 徳田尚子 第1,3,5週午前 成澤瑛理子 第2,4週午前
心臓血管外科	<手術日>	交代制 午後	<手術日>	小谷野哲也 午前 羽鳥恭平 午後	茂原淳 午前
呼吸器外科	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>	伊部崇史 高坂貴行	<手術日>
整形外科	荒毅 信太晃祐 遠藤史隆	大澤敏久 大島淳文 都築俊平	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 都築俊平	新井厚 午後 遠藤史隆 <手術日>	大澤敏久 一ノ瀬剛 大島淳文
形成外科	交代制 <手術日>	中村英玄 都丸奈々 午後	中村英玄 都丸奈々 午前 都丸奈々 午後	<手術日> 都丸奈々 午前	中村英玄 午前 <手術日> 午後
脳神経外科	田中志岳 上原顕仁 午前 (井上千鶴) 午前	齋藤貴寛 岡田悦子 午前 (石川真衣) 第1,3,5週午前	<手術日> 岡田悦子 午前 上原顕仁 午前	笹口修男 岡田悦子 午前 上原顕仁 午前	佐藤晃之 岡田悦子 午前 上原顕仁 午前
産婦人科	伊藤郁朗 黒住未央 東杏莉	青木宏 黒住未央 周藤周	<産後健診>	(金井眞理) 午前 塚田蓉子 午前	伊藤郁朗 青木宏 東杏莉
遺伝性腫瘍外来				伊藤郁朗	
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	<手術日>	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 午前
放射線治療科	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (大高建) 午前	永島潤 弓崎晃	永島潤 弓崎晃 (富澤建斗) 午前
歯科口腔外科	柴野正康 紹介・予約	<手術日>	田中斉 紹介・予約	柴野正康 田中斉 紹介・予約 交代制	<手術日>
新患外来	田中斉 紹介・予約		柴野正康 紹介・予約		
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1,3,5週のみ、紹介・予約 渡邊眞央 紹介・予約 倉持眞理子 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持眞理子 紹介・予約 (荒井亮・辻野啓一郎) 第2,4週のみ、紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持眞理子 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 渡邊眞央 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持眞理子 紹介・予約

( )の医師は非常勤です。

### 03 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。

※心臓血管内科は平日8:30~11:00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。

※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11:00~15:00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。(予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。)

### 04 連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル: 027-322-5835 《平日 8:30~18:30 / 土曜日 8:30~17:15》

FAX: 027-322-5925 《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

# 院長閑話

vol.32

## 「生きて、抗え」ゴジラ - 1.0

院長 小川 哲史



2024年は能登半島の大規模地震、羽田空港での信じられない航空機事故など、正月早々に大変な惨事が続き、なんとも暗い年明けとなりました。当院からも早々にDMATが数回にわたり出動するなど被災地での医療活動に協力しています。災害で亡くなった方々にお悔やみを申し上げるとともに、一日も早く復旧するよう、DMATをはじめとした災害医療チームの派遣を継続し、また個人的にも支援金や義援金を送るなどできることをしたいと思います。それにしても今回の地震で4mも隆起した海岸線の変容や軍艦島崩壊などを見ると、生きて地球の恐ろしさを改めて実感します。

さて、先日、久しぶりに映画館に行って「ゴジラ-1.0」を観ました。今回のゴジラ映画の時代背景は太平洋戦争前後です。しかし、そもそもゴジラはビキニ環礁の核実験により1954年に生まれた怪獣ですので、本来はこの時代にゴジラは存在しません。しかし、そこはストーリーテラー山崎 貴監督の脚本、敗戦によるゼロの状態からさらにゴジラによる負(マイナス)の状況として「-1.0」として創作したそうです。その内容は、特攻隊生き残りの青年が「生きて、抗う」という、まるで同監督作品「永遠の0」の続編のようでもあります。主演は朝ドラ「らんまん」の神木隆之介と浜辺美波で、今風のイケメンじゃない(!?)男優と昭和風の美人女優の名コンビで、また今回はこれまでと違い海上での迫力満点の戦闘シーンが多く、十分に楽しめました。

ゴジラは昭和の一時期、人類の味方として悪い怪獣と戦う「お子様向けゴジラ」の時代もありました。しかし、ゴジラは「子供の味方; 怪獣ガメラ」などとは違い、人類の敵、恐怖の対象でなくてははいけません。特に今回のゴジラは、敗戦直後の廃墟から立ち上がり、自衛隊も何も無い日本に襲いかかる破壊者で、まさにゴジラの面目躍如でした。最近、私は映画館に行かず、iPadでAmazon Prime Videoの映画を観ることが多いのですが、映画はやっぱり映画館だと再認識しました。大画面でみるゴジラのゴツゴツした全身像と顔のアップ! ジャジャジャン、ジャジャジャン...という胸騒ぎのするテーマ曲! そして何といってもあの叫び声!(どう表現したらいいの? 弦楽器のコントラバスで作っているようですが、文字化は不可能ですね)。スクリーンの中のゴジラは想像以上にすごかった! 時代を超えた唯一無二のヒーロー、世界に誇る日本の文化です。

「ゴジラ-1.0」はアメリカを含め世界中で大ヒットしているようですが、私たち日本人が感じるゴジラと外国人が感じるゴジラは似て非なるものだと思います。ましてや今回は敗戦直後の日本が舞台で、しかも主人公は生き残りの特攻隊員です。日本人の琴線に触れる作品がアメリカで大ヒットしているとは、ちょっとビミョーな感じです。

なぜ70年にもわたり30作品も作られるほど人気があるのか。ゴジラは荒唐無稽で意味不明な怪獣や侵略者ではなく、われわれ人類と同じ地球から生まれた生物で、その理不尽な破壊や蹂躞は不条理だけれど、なぜかゴジラには人類を遙かに超越した神聖で神秘的なイメージがあり、さらに神々しささえ感じてしまいます。「大魔神」や「もののけ姫」の世界観にも通じる、日本人が時代を超えて持つ自然崇拜の心、自然に対する畏怖や畏敬の思いがゴジラ映画にも流れているからでしょうか。核実験から生まれ、何度でも復活し核エネルギーでパワーアップする姿が日本人の無意識のどこかに何かを訴えるのでしょうか。

さて、現在「ゴジラ-1.0/C」としてモノクロ版が上映されています。ただ単純に色を消すのではなく、新しい映画を創るようにカット単位で濃淡を調整したそうです。なんとも面白い企画で、もう一度映画館で観るのが楽しみです。ゴジラを見て育った昭和世代、まだ見たことのない人、「ゴジラ-1.0」は、老若男女にお勧めの大娯楽映画です。

(1月22日)

## Information

行事などのお知らせ

### 第43回地域連携症例検討会

呼吸器内科・呼吸器外科領域疾患の  
診断と治療の連携

日時: 2024年2月16日(金)  
18:45~20:00

演者: 高崎総合医療センター  
呼吸器内科部長 中川 純一  
呼吸器外科部長 伊部 崇史

対象: 医療従事者  
高崎総合医療センターよりWEB配信  
※申し込み必要

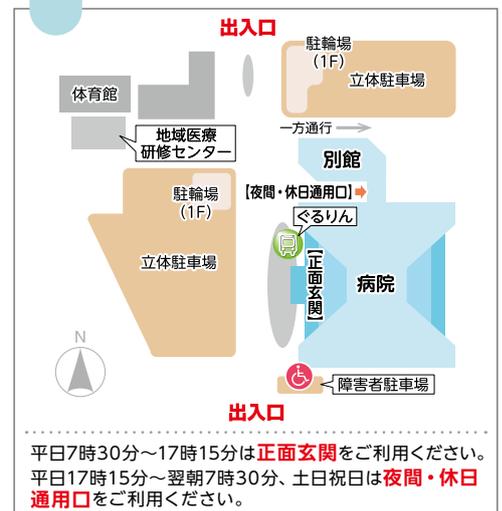
### 第137回カンサーボード

日時: 2024年2月22日(木)  
18:00~

診療科: 呼吸器内科  
会場: 高崎総合医療センター  
大会議室1・2

対象: 医療従事者  
※申し込み不要

### 高崎総合医療センター案内図



登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。  
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835** (医療機関専用ダイヤル)

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます

<https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html>

検索



Facebook



Instagram



独立行政法人国立病院機構

高崎総合医療センター